
2017年 夏

有機農産物の生産行程管理者及び小分け業者

基本

埼玉講習会開催要項

農林水産省登録認定機関登録第17号
特定非営利活動法人日本有機農業生産団体中央会

期日 2017年6月14日(水) - 15日(木)

会場

埼玉県さいたま市岩槻区パルシステム連合会岩槻センター内
株式会社ジーピーエス大会議室

定員 30人程度

一、 参加について

この講習会には、農産物の生産や販売を行う方でなくても、どなたでもこの講習は参加できます。これから認定を取得を予定する方、すでに認定を取得されている方、いずれの方も参加できます。

なお、認定の技術的基準に定められた講習会の受講修了資格を得るためには、この講習会のすべての講義の受講とレポートの提出が必要です。

●認定事業者のみなさんへ

この講習会の受講資格要件は、一度取得すればJAS法の改正がない限り有効です。しかし、有機JAS規格やその解釈など追加や改正が行われています。すでに受講済みの方も3年おきくらいの目途で講習を受講し、情報の更新を行ってください。

二、 プログラム

<14日> (水)

受付開始 午前9時45分

開会 午前10時

ガイダンス 午前10時から10時15分

1、有機認証制度とJAS法の決めていること

午前10時15分から11時45分

2、認証要求事項について

11時45分から正午

2017年夏 有機農産物の生産行程管理者、小分け業者等の講習会

演習 理解度確認 有機認証制度について

正午から12時30分

昼食休憩 12時30分から1時20分

3. 農産物の表示について

午後1時20分から午後2時20分

演習 農産物の表示の作成

午後2時20分から午後2時50分

休憩 10分

4. 有機栽培の基本技術及び有機農産物と慣行農産物の品質について

元筑波大学農林工学系教授 西尾道德氏（有機中央会 顧問）

午後3時から午後5時（途中休憩含む）

休憩 10分

5. 有機農産物の日本農林規格解説概要（2017年3月改正告示）

午後5時10分から午後6時30分

初日終了

<15日（木）>

午前9時開場

午前9時10分開始

6. 有機農産物の日本農林規格解説の各項追加解説

午前9時10分から10時10分

休憩 10分

7. 有機農産物の日本農林規格別表1 適合性判断基準及び手順書

午前10時20分から11時30分

演習 有機農産物 JAS 規格の理解

11時30分から正午

2017年夏 有機農産物の生産行程管理者、小分け業者等の講習会

8. 有機農産物の生産行程管理者についての認定の技術的基準解説及び農産物の生産行程管理、格付について

概要解説

正午から 12 時 30 分

昼食休憩 12 時 30 分から午後 1 時 20 分

認定の技術的基準の詳細解説（生産行程管理規程及び格付規程の必要事項）

午後 1 時 20 分から午後 2 時 20 分

演習 格付

午後 2 時 20 分から午後 3 時 20 分

休憩 15 分

8. 有機農産物の小分け業者についての認定の技術的基準解説及び小分け行程の管理

午後 3 時 35 分から午後 4 時 35 分

演習

受け入れ確認の検査及び小分けについて

午後 4 時 35 分から午後 5 時 5 分

休憩 10 分

9. 農薬の安全管理及び別表 2

午後 5 時 15 分から 5 時 50 分

演習 農薬の使用

午後 5 時 50 分から 6 時 20 分

10. レポート課題の説明・閉会

午後 6 時 20 分から午後 6 時 30 分

午後 6 時 30 分終了

*講師の都合で、多少の時間変更等がある場合があります。

*講義以外に予定している情報提供

①天敵及び生物農薬製剤

②性フェロモン剤

以上

会場案内

所在地 株式会社ジーピーエス会議室

〒339-0021 埼玉県さいたま市岩槻区末田 942-1 パルシステム岩槻センター内



★位置:パルシステム生活協同組合連合会岩槻センター

最寄駅: 浦和美園駅、せんげん台駅、岩槻駅

1. 埼玉高速鉄道「浦和美園駅」よりタクシーで約7~8分
2. 東武伊勢崎線「千間台駅」西口よりタクシーで約10分
3. JR武蔵野線「東川口駅」よりタクシーで約20分
4. [東武野田線「岩槻駅」](#)よりあさひバス「水上公園行」「越谷駅行」約30分。「末田」「野島」下車徒歩10分
5. [東武伊勢崎線「越谷駅」](#)よりあさひバス「岩槻駅行」約30分。「末田」「野島」下車徒歩10分
6. [東武伊勢崎線「北越谷駅」](#)よりあさひバス「しらこぼと水上公園行」約20分

2017年6月14日(水) - 15日(木)

有機農産物の生産行程管理者及び小分け業者：基本

参加申込書 (2日間の受講の申し込み)

1. 参加者 (受講修了書の関係がありますので、お一人一枚。)

氏名	
住所	
所属団体名、会社名	
電話	
ファクシミリ	
電子メール	

2. 業務の区分 (該当項目を○で囲む)

有機農産物の生産行程管理者 (認定取得済み) 有機栽培生産者 (認定これから)
特別栽培生産者 青果物卸業 青果物販売業 米販売業 肥料販売業
その他

3. 参加の区分 (いずれかに○)

基本 (2日間) 参加

4. 受講費用

次頁に掲載

支払い金額 _____ 円

5. 申し込み方法

- ①参加申込書に必要事項を記載し、ファックスもしくは電子メールで申し込んでください。
- ②締切りは、2017年6月7日です。ただし、定員になりしだい締切ります。
- ③費用は、下記にお振込みでお願いします。受講申し込み1週間以内程度の間にお振り込みをお願いします。振り込み費用はご負担をお願いします。
- ④宿泊、食事などは、ご自分で手配をお願いします。費用には、含んでいません。
- ⑤団体の方は、団体で取りまとめていただくと幸いです。

申し込み先

ファックス 0 3 - 5 8 1 2 - 7 3 7 0 電子メール

jimukyoku@yu-ki.or.jp

受講費用振込み先

<郵便局> 0 0 1 4 0 - 8 - 1 4 4 3 8 1 日本有機農業生産団体中央会

<銀行> 三菱東京UFJ銀行 秋葉原支店 普通口座 5020304

特定非営利活動法人日本有機農業生産団体中央会 理事 齋藤修

2017年6月14日(水) - 15日(木)

有機農産物の生産行程管理者及び小分け業者：ステップアップ

参加申込書（ステップアップの部分受講の申し込み）

1. 参加者（受講修了書の関係がありますので、お一人一枚。）

氏名	
住所	
所属団体名、会社名	
電話	
ファクシミリ	
電子メール	

2. 業務の区分（該当項目を○で囲む）

有機農産物の生産行程管理者（認定取得済み） 有機栽培生産者（認定これから）

特別栽培生産者 青果物卸業 青果物販売業 米販売業 肥料販売業

その他

3. 受講講習会

ステップアップの部分受講

受講する講義に○をつけてください。

講義	改訂事項の有無	受講希望の講義に○
有機認証制度と JAS 法の決めていること		
農産物の表示について	有 改	
有機栽培の基本技術及び有機農産物と慣行農産物の品質について	有	
有機農産物の日本農林規格解説概要（2017年3月改正告示）	有 改	
有機農産物の日本農林規格解説の各項追加解説	有 改	
有機農産物の日本農林規格別表1 適合性判断基準及び手順書	有 改	
有機農産物の生産行程管理者についての認定の技術的基準解説及び農産物の生産行程管理、格付について（概要と詳細）	有 改	
有機農産物の小分け業者についての認定の技術的基準解説及び小分け行程の管理	有 改	
農薬の安全管理及び別表2		

*改訂の「有」は、ここ2年ほどの間に、法の改正や内容の改訂が行われている講義です。

2017年夏 有機農産物の生産行程管理者、小分け業者等の講習会

「改」とあるのは、法令告示の改正を伴っているものです。

受講費用

●基本

区分		受講費用
基本	会員	19,440 円
	非会員	26,050 円

*受講費用には消費税8%が含まれます。

*この費用は有機中央会の講習会規程にもとづく全国統一の費用です。

*宿泊、食事等の費用は含みませんので、各自ご手配ください。

●ステップアップの部分受講

(すでに受講済みの方が昨年と今年の基準及び規格の改正に対応して受講する場合は、1日分以上の受講)

区分		受講費用
ステップアップ	会員	9,720 円
	非会員	13,025 円

*受講費用には消費税8%が含まれます。

*この費用は有機中央会の講習会規程にもとづく全国統一の費用です。

*宿泊、食事等の費用は含みませんので、各自ご手配ください。

以上